



美しい自然、美しい心

11月9日(水)久々に体育館で「お話集会」を行いました。どの学年も、時間前に入場し、姿勢を正して静かに待つ姿を見て、とても嬉しく思いました。

そのおりの話は二つ。一つ目は、前日の月食について。その美しさや不思議さについて話をしました。多くの児童が実際に観ており、その思いを共有するとともに、天文学の凄さについても触れました。将来、その分野に進む子がいてもステキだねと。もう一つは、今月19日(土)に実施する“なかよし集会”に関わって、次の話をしました。

ある学校に、いっちゃんという4年生の子どもがいました。ある日、いっちゃんは、担任の先生から次のことを頼まれました。「いっちゃん。うちのクラスのよっちゃんが、登下校中、他のクラスの子から意地悪をされているみたいなんだ。よければいっちゃんが、時々ついて行ってくれないか?」と。それからというもの、いっちゃんは、毎日の登下校、一日も欠かさずよっちゃんと一緒。何と、4年生の時だけではなく、6年生の最後まで一緒に登下校して、友達を守り続けたというお話です。

強さ、優しさに溢れ、とってもステキな子ですね。いっちゃんは、大人になって、凄いスポーツ選手になりました。誰のことがわかりますか?それは、あの伝説の大リーガー「イチロー選手」です。イチロー選手は、子どもの時から、野球が上手いだけではなく、正義感、優しいいっちゃんの素敵な子どもだったのですね。

今月19日(土)のなかよし集会では、各クラスで考えた人権宣言を行う予定です。どんな宣言がされるか楽しみにしておきましょう(*o*)



実りの秋、各種表彰パート3!

～よく頑張ったね、おめでとう～

☆佐賀県児童文集「きらり」

- 1年 特選 平田葵奈「わくわくにっき」
 - 2年 // 江頭 樹「動物のじゅうい」
 - 3年きらり賞 境乃々佳「逆上がりができたゾウ」
 - 4年 特選 西村一星「楽しかった修学旅行」
 - 5年 // 前田睦人「自然教室で学んだこと」
 - 6年 // 富田羽春「あたりまえな日々の幸せ」
- ※きらり賞は、本審査の最高賞です

神埼地区9小学校で、全学年入賞を果たしたのは、本校だけ。子供たちの豊かな才能と先生方の指導に改めて感謝したいと思います。

☆佐賀県学童美術展(絵画の部)

- 1年 特選 杉山 咲太郎「あばれるさめ」
- 2年 // 宮地 幸洸「力VSかみなりくん」
- 6年 // 白石 瑠美「朝の放送室」

☆青少年読書感想文

- 1年 入選 坂井 大祐
「ファール昆虫記の虫たち」を読んで
- 3年 // 崎村 結菜「牛乳のひみつ」
- 4年 // 松永 航流
「チョコレートタッチ」を読んで

【天才を作る子育てのルール】Vol.1

昨年度の子育てヒント集こぼれ話の続編!

大リーグMVPの発表まで後わずかとなりました。大谷選手の連続受賞はあるのかに注目が集まるころですが、受賞の有無にかかわらず、その活躍は、誰もが認めるころでしょう。

さて、大谷選手等多くの「超一流選手」の親を取材し「天才を作る親たちのルール」を著したあるスポーツライターは、親たちの姿勢にある共通点を見出したようです。

練習の無理強いはせず、明るい雰囲気育てる大切さにも触れています。これは、大谷家もそうですが、女子Golfの渋野家も同じだとか。まあ、あのヒマワリのような笑顔を見たら、頷けますよね。将棋の藤井聡太家では、親は親、子は子という意識のもとで、子供のやりたいという意欲を重んじ、余計な口出しはしない!これを徹底したのだそうです。(続く)

